

2018年度 9月、野鳥と自然観察会 報告書

日時	2018年 9月 22日 09:50 ~ 12:30		作成日： 9 / 22
探鳥地	兵庫県立 甲山森林公園 (西宮)		記録者： 加納
参加人数	在校生： 9名	顧問 相談役： 3名	総計： 12名 天候： 曇りのち晴れ
観察コース	正面入り口管理事務所前 ⇒ みどり橋 ⇒ 笠形噴水⇒ 野外ステージ⇒ 霧噴水 ⇒ 展望台とその裏山まわり ⇒ 展望台で昼食と 鳥合わせ(解散)		
観察概要	<p>みどり橋で早速4羽ほどの鷹が上昇気流に乗って渡っていくのが見られた。コゲラも現れて幸先良い出だし。道では団栗が枝ごと落ちているのはハイロチョッキリの仕業であることを堀池顧問に教わる。続いて傘型噴水に至る坂道でメジロの群に遭遇。シジュウカラも混じる。</p> <p>野外ステージは空中キャッチするヒタキ類に会えるかもしれないと期待したが、残念ながら会えず。不順な天気が続いたせいでキノコ類があちこち現れている。シロオニタケとかヌメリタケとか色々。</p> <p>展望台の裏山で鷹の渡りを観察しているグループと意見交換。その後展望台で観察継続していたら十数羽の鷹が上昇気流に乗って鷹柱となっていくのが見られ一同感激。中にアマツバメも混群しているのを確認。その後鳥合わせを行って解散、昼食。</p> <p>観察できた鳥達。</p> <p>見た：アマツバメ、カワウ、コゲラ、サシバ、シジュウカラ、スズメ、ハシボソガラス、ヒヨドリ、メジロ 聞いた：ハシブトガラス</p>		
感想 (その他)	<p>明け方まで雨が降っており、開催危ぶまれたが途中から青空も出てまずまずの天候となった。</p> <p>雨が上がったので、活発にエサ探する鳥たちが現れるのではと期待したが、結果期待外れとなった。</p> <p>然しながら、鷹が気流に乗って上昇しながら群れを作って鷹柱となるのが観察出来て満足。</p> <p>やはり夏は観察できる野鳥が少ないが、昆虫や植物など自然観察に目を向ければ十分楽しめる実感した。</p>		
次回の予定	<p>10月定例観察会 10月20日(土) 菊水山 ムギマキをメインに、キビタキ、オオルリなど</p> <p>集合： 神鉄鈴蘭台 9:30 (予定)</p>		